各 位

会 社 名 第 一 三 共 株 式 会 社 代 表 者 代表取締役社長 中山 讓治 (コード番号 4568 東証・大証・名証各第1部) 問合せ先 執行役員コーポ・レートコミュニケーション部長 斎 寿明 TEL 報 道 関係者の皆様 03-6225-1126 株式市場関係者の皆様 03-6225-1125

本資料は、英語で発表したプレスリリースを日本語に翻訳し、再編集したものです。 本資料の正式言語は英語であり、内容および解釈については英語が優先されますことをご了承ください。 本資料の原文(英語版)はhttp://www.daiichisankyo.com/でご確認いただくことができます。

米国食品医薬品庁(FDA)から転移性悪性黒色腫治療剤 ZelborafTM (vemurafenib) の承認取得について

第一三共株式会社(本社:東京都中央区、以下「当社」)は、米国食品医薬品庁(FDA)が、切除不能または転移性の悪性黒色腫 (メラノーマ) 治療剤 Zelboraf $^{\text{TM}}$ (一般名: vemurafenib、開発コード: PLX4032) を承認(8月17日: 現地時間)しましたのでお知らせします。

ZelborafTM は、当社の子会社の Plexxikon 社(本社:米国カリフォルニア州、非上場企業)が創製した新規の経口低分子医薬品であり、BRAF 遺伝子変異がある転移性メラノーマの治療薬として提携先のロシュグループと開発を進めておりました。

当社は、Zelboraf™の米国における共同販促権を有しており、米国においては、当社子会社の第一三共 INC. (本社:ニュージャージー州) がロシュグループのジェネンテック社と本剤の共同販促活動を行います。

以 上